

二世帯同居で
楽しくにぎやかに
なりました!

アトム福大前 2017年12月05日
第21号

VIEW通信



●左はカナ、右がユキです

■今月号もまた我が家のネタで恐縮です・・・!!

●10月14日に埼玉から家内の両親と猫の「チャトル君」がやってきました!人間4人、犬2匹、猫1匹の生活が始まって一月半、とても大きく生活が変わりました!

そうそう両親をご紹介します。父は74歳、趣味が多彩で、ゴルフなどスポーツから、自分と同じオーディオも大好きで、2階にもかなり高級なオーディオとテレビの部屋を作りました。ロフト上には鉄道模型のジオラマを製作中です。



■2階は父自慢のリビング。50型パイオニアプラズマテレビと英国製B&Wのスピーカー

母は年齢内緒、とても元気で家の中の仕事を一人でやってくれるし、家内が、「仕事で遅くなるので、二人の夕食の一品だけでも少し残してくれたらうれしいな!」と甘えて言ったのですが、それから毎日数品お料理を用意してくれているし料理好きな父も腕を振るって我々の帰りを待っています。家内に「こんなこといつまでも甘えていい?」と聞くと、笑って「いいんじゃない。無理はしてないみたいだから」とさすがに娘、気にしてない様子。ほんとに自分にとっては感謝の日々なのです。



■毎朝ウッドデッキから朝日が昇る光景を見ることができます。am7:10頃



■チャトル君・・・推定10歳
埼玉出身の保護猫です。

もう一人の新入りがチャトル君。来福初日にユキカナと初対面させましたが、とても無理。背中を逆立て「シャーッ」と言って、犬たちの追跡をはやめの様にかわして、2階に逃げて行きました。犬たちは突然消えた敵を捕まえようと、あちこち匂いを嗅いで探していましたが、全然ダメ。見当違いの所ばかり探していました。

今では完全に1階と2階に住み分けて生活しています。足の短い犬たちは柵があって2階には上がりません。猫は昼間は犬たちがいないので、自由に1階と2階を行き来し、夜は息をひそめて姿を見せません。何度か偶然遭遇したことがありますが、逃げ足が速いので流血騒ぎには至っていませんが、きっと仲良くなることはないと思われます。

今まで前の家では、仕事が終わって家に帰っても、寒くてしばらくコートも脱げない状態でしたが、今では「お帰り!」と声をかけてくれるし、お部屋が暖かい!そしていい匂いがするのです。人間4人、動物3匹、ずっと健康で過ごせれば良いなと願っています!

我が家の一番の自慢は吹き抜け リビングでの音楽鑑賞です!

●「昔からオーディオは機械ではなくて部屋ですよ」と言う評論家でしたが、今回まさにその通りだということが理解できました。前の家は8畳と4畳くらいの広縁のある部屋に置いていましたが、狭いのにボリュームを上げて聴いた方が良かったのです。今度の部屋ではボリュームは控えめに、残響音を感じながら聴くと、コンサートホールでの演奏に聴こえるのです。そして皆様にハイレゾが素晴らしいと以前からお話していましたが、インターネットラジオの放送で十分感動できるようになりました。もう聞き飽きたくらいの古いCDも、もう一度聴いてみたくなるのです。

しかし一つ問題が発生しました。それはカーテンです。我が家は窓が多く外が良く見えるのですが、夜は逆に中が丸見えの状態です。幸い窓の前は池があるので、通りすがりの人からは見えません。でもあまり変な格好はできないので、カーテンは必要です。カーテンを選んで注文した日、とりあえず古いカーテンをかけてみたところ、あのさわやかな残響音が無くなるのです。家内はかわいいカーテンを選び楽しみにしていましたが、何とか説得してあきらめてもらい、翌日キャンセル、遮光性の高いロールカーテンにしました。これだと巻き取ればほとんど影響ありません。降ろしてもわずかな差になりました。これで何とか自慢のオーディオルームが完成したのです。

父は幼いころからバイオリンを習っていたらしいのですが、まだ披露してくれません。指がつるので無理だと言っていますが、誰もいないときに密かに弾いているようです。またお店のデモ機のカラオケをつないであげたのですが、よく夫婦で歌ってるらしく、高得点が出たと喜んでいました。みんなにとってとても素敵なオーディオルームができた満足しているところです!・・・おわり 最後までお読みいただきありがとうございます。来月に続く



■新しいオーディオは増えていませんが、吹き抜けで聴くと数段高級感が増します



■父のバイオリンが加わって楽器が増えました。カラオケもつながっています!